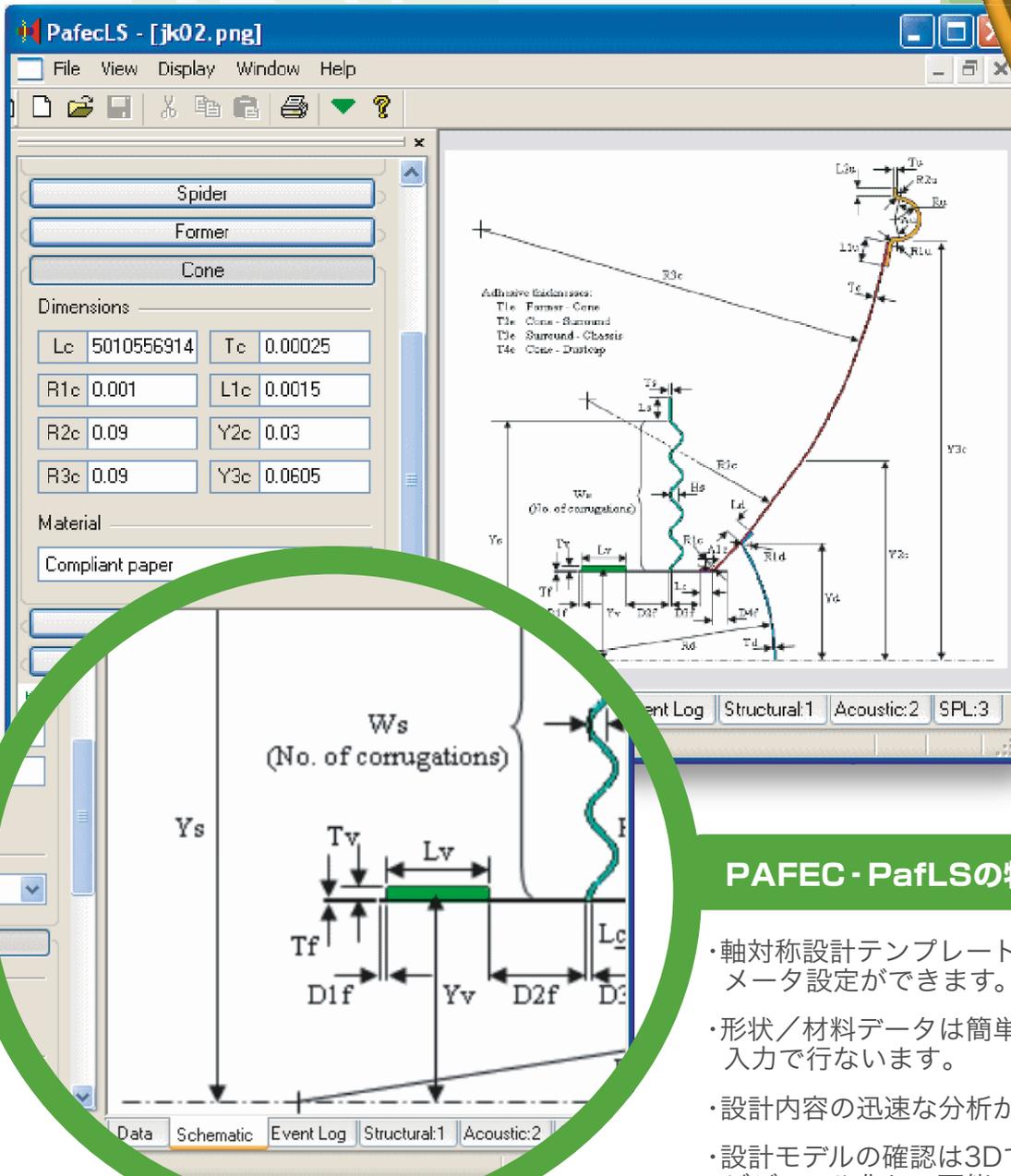
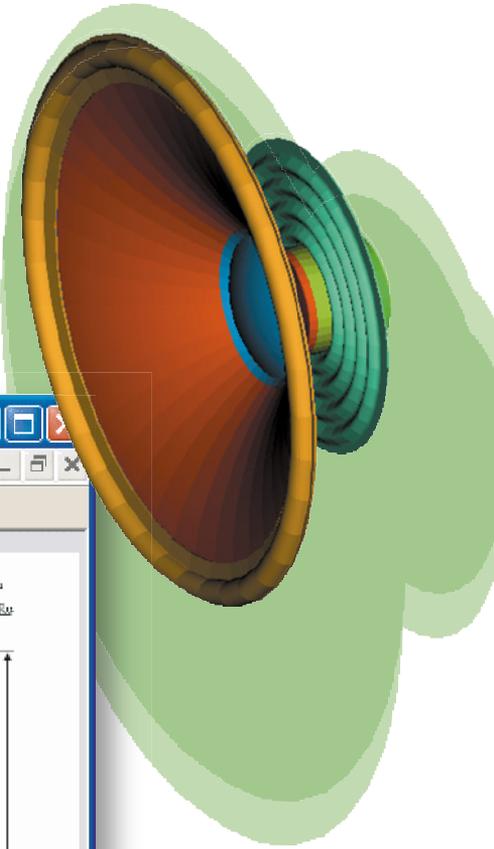


スピーカの設計を支援するパフェック パフェル エス

PAFEC-PafLSは、PACSYS社が開発したスピーカ設計支援ツールです。このツールは、スピーカの形状、材料の設計データをメニュー形式で指定することによりスピーカが設計され、そのスピーカの周波数特性、音圧分布等を計算し表示します。形状入力は、2D軸対称モデルに対してパラメータを指定することで行なわれます。一方、設計された形状は3D表示できます。また、3Dでアニメーション表示もできます。



なお、PAFEC-PafLSで対応できない種類のスピーカ設計に対しては、音響解析ソフトウェアPAFEC-VibroAcousticsをご検討ください。

PAFEC-PafLSの特徴

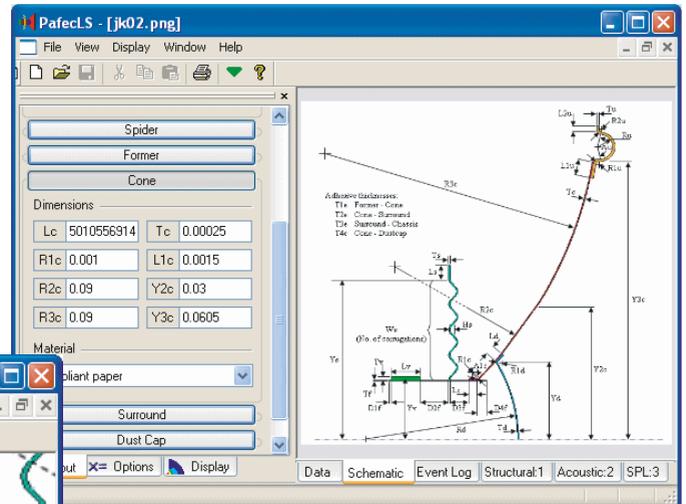
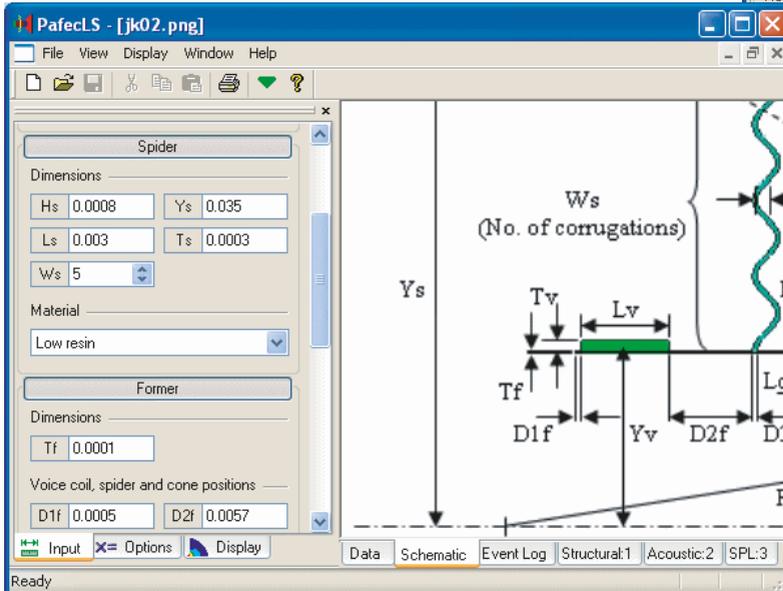
- ・軸対称設計テンプレートに多くのパラメータ設定ができます。
- ・形状/材料データは簡単なパラメータ入力で行ないます。
- ・設計内容の迅速な分析ができます。
- ・設計モデルの確認は3Dでビジュアル化して可能です。



PAFEC・PafLSの概要

PafLSは、多くの設計テンプレートを持っていて、設計者はその中から必要な設計テンプレートを選択して設計することができます。一般的なスピーカの設計作業の中で、コーンにスパイダーを付ける設計作業があります。ここでは、その設計例を使ってPafLSについて以下にご説明します。

Schematic View(設計図面の表示) : モデルの入力パラメーターを表示



PafLSのメニュー画面

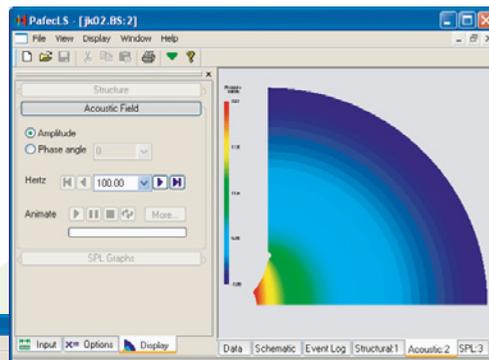
- 右側のウィンドウは、形状入力パラメーターの位置関係を示す。
この設計図面は、マウスを使用することにより移動、拡大、縮小ができます。
- 左側のウィンドウの下部には、3個のタブがあります。
Input(パラメーター入力) : 仕様への入力
Option(解析オプション) : 指定周波数とステップ、電圧ドライバーパラメーターの指定
Display(表示) : 解析結果の表示、周波数選択、変形形状、音場、アニメーション等の指定

機能

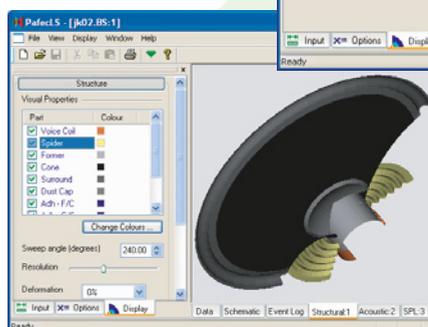
- 形状、材料データをパラメーター化してスピーカを設計
- スピーカの周波数特性の表示
- スピーカの指定周波数での音圧分布表示

対応OS

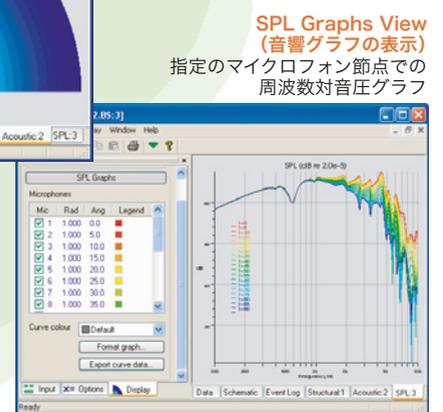
- WindowsXP



Acoustic Field View
(音場の表示)
指定周波数での音圧分布



Structure View(構造の表示)
変形形状やアニメーションのために3D表示



SPL Graphs View
(音響グラフの表示)
指定のマイクロフォン節点での周波数対音圧グラフ

お問い合わせ